

1. 概況(雑感)

4月2日、新入生を迎え入れる式典会場で、新設された学部・学科の名称が書かれた真新しいブラカードを目にした。新学部・新学科設置に伴い、これまでの工学部教育センターはその名を変えて、学習支援の取り組みを全学的に扱う学習支援センターとなった。

授業開始早々、1年次生の利用があった。3月に実施したスクーリングに参加していた学生が友達を引き連れて、早速数学の講義で出された宿題を片付けにやってきた。驚いたことにその中には外国語学部の学生が一人混じっていた。同じ高校の友達が理工学部在籍し、一緒に帰る約束をしていたが、宿題を片付けてから帰るといので、一緒についてきたようだ。その後も、彼は授業の空き時間に一人で来室し、授業の予習や自習学習に取り組んでいる。きっかけはどうか、利用してくれていることが非常にうれしい。

そういえば私がセンターに赴いた3年前、非常に印象に残る出来事があった。授業開始日の放課後、一人の学生が学校を辞めようか悩んでいると相談を持ちかけてきた。授業初日から今までに習ったこともない内容がたくさんできて、このままやっていけるかが不安であるとのことだった。『とりあえず一緒に勉強しよう。』とその日は返し、翌日から一緒に学ぶ日が続いた。そのうち一人で学習できる習慣も身につく、一年次から成績も上位に入って現在に至っている。彼の利用歴をたどってみると3年間で400日を超えていた。4年次生になった今もなお、センターにやってくる。就職のエントリーや提出書類の添削など学年に応じた相談を持ちかけてくる。そんな彼も今は就職活動の真最中で、一次試験に合格し、次はいよいよ面接に望むとのことだ。いまでこそ、にこやかに血色の良い顔をしているが、あ那时的青白い病人のような顔は今でも忘れられない。

2. 利用状況 [4月1日~30日]

1) 総括

総利用者数 **1181人** [2009年度 1269人, 2008年度 1063人]

49.2人/日 [学習相談 1055人(24日), 補習授業 126人(13日)]

2) 利用者の推移

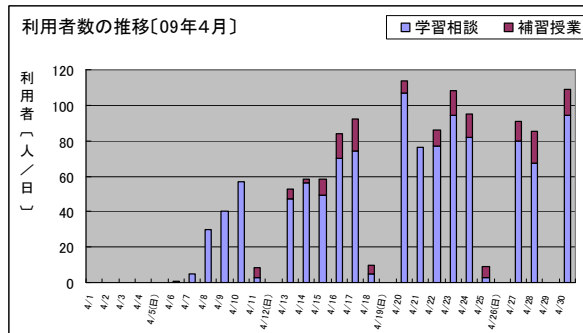
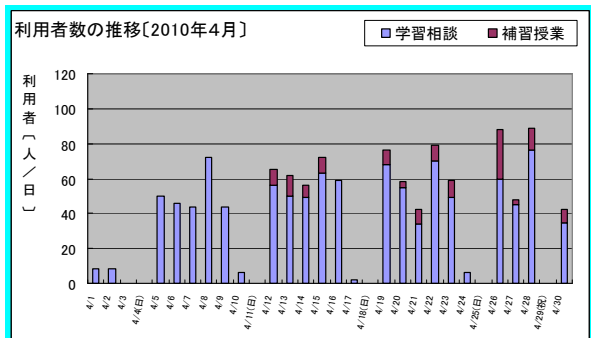
4月の利用者数の推移を表に示した。今年度は春季休業中から利用者があり、昨年より早くなった授業開始初日より60名前後の利用が続いている。昨年のように100名を越えるような日はなく、支援室の相談スペースは日々穏やかであった。

利用状況は昨年に比べ2年次生の利用が極端に減っている。

3、4年生の利用が増えているのは、昨年利用の多かった2、3年生がリピーターとなっている。

また、一般教科(数学、物理、英語)の学習相談が減り、自習による利用が増えている。

という点が、今年度の特徴となっている。



バックナンバーは

<http://sprite.eng-scl.setsunan.ac.jp/monthly-report.html> でご覧になれます。

3) 利用統計

学年別利用者数

年度	2010	2009	2008
1年生	303人	279人	275人
2年生	231人	540人	605人
3年生	500人	386人	139人
4年生	145人	50人	42人
その他	2人	14人	2人

科目別利用者数

年度	2010	2009	2008
数 学	368人	553人	459人
物 理	54人	119人	190人
英 語	14人	56人	52人
情 報	12人	4人	17人
化学・生物	3人	487人	345人
専門・一般	139人		
自 習	559人		
その他	32人		

学科・学部別別利用者数

学部	年度	2010						2009	2008
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年以上	合計		
理 工 学 部	C科	15人	16人	16人	4人	0人	51人	68人	123人
	A科	77人	12人	119人	18人	1人	227人	271人	132人
	E科	40人	91人	195人	115人	1人	442人	601人	513人
	M科	145人	63人	140人	3人	0人	351人	110人	160人
	B科	***	49人	30人	4人	0人	83人	201人	122人
	R科	5人	***	***	***	***	5人	***	***
	V科	4人	***	***	***	***	4人	***	***
経営学部		3人	0人	0人	0人	0人	3人	18人	13人
法学部		3人	0人	0人	0人	0人	3人		
外国語学部		9人	0人	0人	1人	0人	10人		
経済学部		0人	0人	0人	0人	0人	0人		
薬学部		0人	大学院	2人	留学生別科	0人	18人		

3. 今月のトピックス

- * [2日(金)] 入学宣誓式後の新入生ガイダンスで教育センターの紹介とSUフリスビーの配布を行った。
〔C科 荒木, A科 菅波, E科 田中, 永見, M科 田中, 永見, R科 荒木, V科 菅波〕
センタースタッフで役割分担などの打ち合わせを行った。
荒木: 学習相談・補習, 情報機器の設定・メンテナンス, データ管理, アルバイトの管理
永見: 学習相談・補習, 入学前教育(数学), データ入力管理
田中: 学習相談・補習, 入学前教育(物理), 学習相談(英語), 予算・庶務
菅波: 学習相談・補習, 入学前教育(化学), データ入力管理
古谷学習支援センター担当課長には適宜分担する。
- * [5日(月)] 前期の授業が開始された。
- * [6日(火)] C科熊野先生と片桐先生が来室され、5月6日の基礎ゼミの時間に、センターの見学を計画している旨の打ち合わせを行った。あわせて基礎ゼミの演習課題の回答をセンターにて行うことの打ち合わせも行った。
- * [12日(月)] 補習授業が開始された。鷲島ひろみ先生が文系学部向けの英語の補習授業を担当される。
- * [19日(月)] E科片田ゼミ1年次生、基礎ゼミの時間を利用してセンターの見学に来室。
- * [23日(金)] 第一回学習支援センター運営委員会開催に向けての打ち合わせを行った。打ち合わせのメンバーは太田教務部長、喜多教務課長、古谷学習支援センター担当課長、菅波の4名。
- * [30日(金)] 第一回理工学部学習支援センター運営委員会が開催された。議事は今年度の活動計画とセンターからの報告。2010年度の委員は加嶋(A科)、山崎(B科)、伊藤(C科)、井上(E科)、池田(M科)、島田(R科)、尾山(V科)、小林(数学)、神嶋(物理)、一色(センター員)、菅波(センタースタッフ)(敬称略)の11名。

[月報担当 菅波]